Nakabayashi

フォトレコ

PRN-100
PRP-100

※PRP-100 にはネガ読み込み機能はありません。

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠ 警告

電気製品は安全のための注意事項を守らない場合火災や人身事故につながるおそれがあります。

この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

ナカバヤシ株式会社

目次

最初にお読みください

はじめに

フォトレコを使用する

詳細情報

最初にお読みください

安全性に関する重要注意事項

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠ **警告**　取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

本製品に付属している電源アダプタ以外は使用しないでください。
付属の電源アダプタ以外のアダプタを接続することは極めて危険であり、火災や爆発を招くおそれがあります。

電源アダプタのケーブルを切断したり、曲げたり、改造したり、重いものを載せたり、踏みつけたりしないでください。これを守らない場合、外部絶縁体が損傷し、ショートや火災を招くおそれがあります。

本製品が異臭や高熱を発している場合や、不具合が見られる場合には、ただちに電源を切って、電源アダプタをコンセントから抜き、販売店にご相談の上、点検や修理を受けてください。

⚠ **注意**　取り扱いを誤ると、軽症を負うかまたは物的損害が発生する可能性があります。

本製品の解体や改造は行わないでください。本製品の内部には、ユーザーによる修理が可能な箇所はありません。無許可の改造を行った場合、製品保証は無効となります。

本製品を落としたり、衝撃や振動を加えないでください。強い衝撃が加わると、内部の部品が損傷するおそれがあります。

本製品の電源ソケットと USB ポートは、付属の電源アダプタと付属の USB ケーブルの接続用に設計されています。それ以外のものをこれらのソケットに差し込まないでください。

本製品は、直射日光のあたる場所や熱源の近く（直射日光の当たっている閉め切った車内や調理台の近くなど）には置かないでください。過度の熱にさらされると、筐体が変形したり、内部の高性能センサーが損傷するおそれがあります。

本製品を水の近くや雨天の屋外で使用しないでください。また、液体が製品の内部に入らないようにしてください。水分や湿気により電子部品がショートして、製品の不具合を招くおそれがあります。

本製品をホコリの多い環境で使用しないでください。製品に粉じんが付着し、原稿にキズをつける原因となります。ホコリやゴミが付着した原稿は、読み取りを行わないでください。

本製品は、電子レンジやテレビなど強力な電磁波発生源の近くでは使用しないでください。電磁妨害により製品に不具合を招くおそれがあります。

本製品のメモリカードスロットには、対応メモリカード以外のものを挿入しないでください。スロット内部の金属端子は、異物の挿入により損傷しやすい構造になっています。

本製品を、不安定な場所や傾斜している場所、振動の生じる場所や、揺らした状態で使用することは避けてください。取り込んだ画像に影響が出る場合があります。

写真・ネガ・その他原稿の読み込みについて

・大切なお写真など、1枚しかないものを読み込む際には、この説明書をよくお読みになり、操作をお間違えなきようご使用ください。

・フォトレコで読み込んだフィルムのデータは、現状のネガの状態をデジタル処理したものであり、プリントされた写真との比較において、同一を保証するものではありません。また、フィルムの保存状態や経年による劣化、傷み、伸びなどもそのままデータに反映されますことをご了承ください。

・本機の使用による原稿などの破損、損失につきましては、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

著作権の対象となる著作物について

著作権の対象となる著作物や画像、出所が不明のものをスキャンしたり再配布することは避けてください。このような著作物を使用してスキャンや再配布を行うことは、お住まいの地域の関連法規に違反する可能性があります。当社は、上記の法律を違反したことに起因する損失に対する責任を負いかねます。

複写の注意

紙幣や政府発行の有価証券、未使用郵便切手などは、単にその複写を所有しているだけでも法律で罰せられます。十分にご注意ください。民間発行の有価証券（株券、小切手など）や、パスポート・身分証明書などの複写には、注意が必要です。書籍、写真など、著作権の対象になっているものは、個人的または家庭内あるいはこれに準ずる限られた範囲内で使用する以外は、複写を禁じられています。

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、環境保護のため、お住まいの地域の廃棄物処理に関する法規に従って適切に処理してください。

・本書の内容に関しては将来予告なく変更することがあります。

はじめに

セット内容の確認

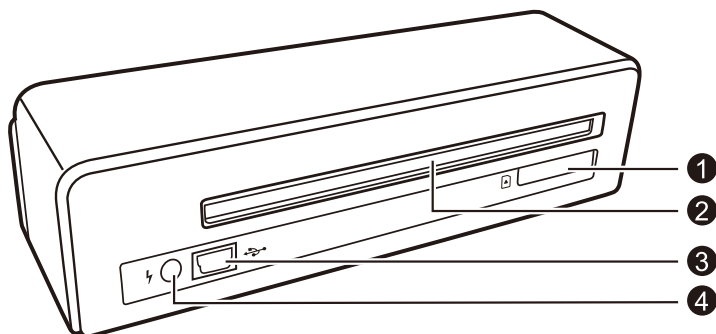
お買い上げの製品に、以下のアイテムが同梱されているか確認してください。
アイテムに不足や損傷がある場合は、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

各部の名称とはたらき

《正面図》

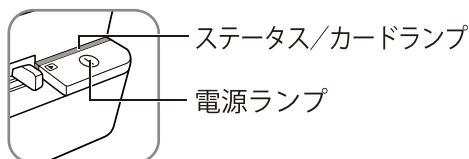
番号	名称	はたらき
❶	ステータス/カードランプ	本体とメモリカードの動作状況を知らせます。 詳しくは、9ページの「ランプの点灯パターン」をご覧ください。
❷	電源ランプ	本体の電源の状況を知らせます。 詳しくは、9ページの「ランプの点灯パターン」をご覧ください。
❸	電源ボタン	本体の電源をオン/オフにするには、このボタンを押します。 5秒以上長押しすると、クリーニングモード※になります。(27ページ参照)
❹	原稿ガイド	原稿が正しい位置合わせで読み取られるようにガイドします。
❺	挿入スロット	スキャンを開始するには、原稿をこのスロットに挿入します。
❻	溝（PRN-100のみ）	フィルムガイドを取りつける際に使用します。
❼	方向マーク	原稿の正しい向きを示しています。

※ クリーニングモードは、PRN-100のみの機能となります。
PRP-100は付属のセンサー用クリーニング用具にてご清掃ください。

《背面図》

番号	名称	はたらき
❶	SD/MMC/MS カードスロット	使用できるメモリカードは、SD、MMC、MS の各カードです。 詳しくは、25 ページの「対応メモリカード」をご覧ください。
❷	排出スロット	読み取られた原稿は、このスロットから排出されます。
❸	ミニ USB ソケット	USB ケーブルを使用してパソコンと接続する際に使用します。
❹	電源ソケット	付属の電源アダプタの接続に使用します。

ランプの点灯パターン

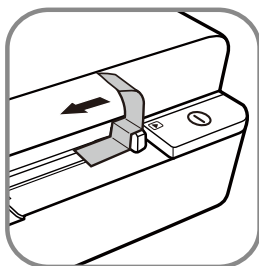
ステータス／カードランプ

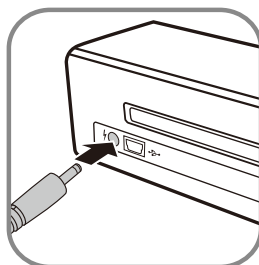
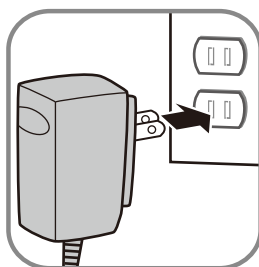
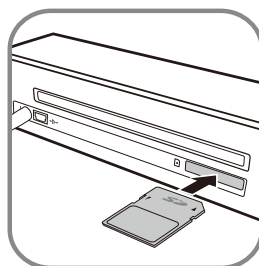
電源ランプ

2 つのランプの点灯パターンとその意味については、下の表を参照してください。

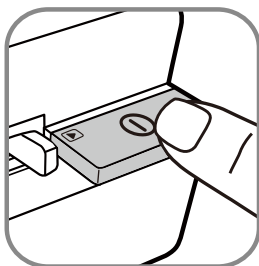
点灯パターン　ゆっくり点滅 -○-　速く点滅 ☼　点灯中 ○　消灯 ●

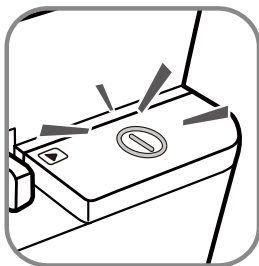
電源ランプ	ステータス / カードランプ	意味（動作状況）
●	○	フォトレコ が使用可能な状態です。 ＊PRN-100で読込解像度を600dpiに切り替えた場合は、電源ランプが点灯します。
-○-	○	原稿のスキャンを実行中です。 この処理が終わってから、次の原稿を挿入してください。
●	●	電源がオフの状態です。
○	○	ローラークリーニングモード ※ になっています。 クリーニング作業が終わるまでお待ちください。 「ローラークリーニングモード」については、27 ページをご覧ください。 ローラークリーニングモードは、PRN-100のみの機能となります。
-○-	-○-	• システムとメモリカードの初期化を実行中です。 初期化が終わってから、本製品を使用してください。 • 画像ファイル保存のためビジー状態です。 この処理が終わってから、次の原稿を挿入してください。 • ローラーのクリーニング ※ を実行中です。 この処理が終わってから、次の操作を行ってください。 ローラークリーニングモードは、PRN-100のみの機能となります。
☼	☼	紙詰まりが発生しました。 詰まった原稿を取り除くには、電源ボタンを押してください。 詰まった原稿が戻って出てきます。
●	☼	次のいずれかの状態です。 • メモリカードが挿入されていない • メモリカードの空き容量がない（空き容量 1MB 未満） • メモリカードエラー • SD カードがロックされている 別のカードを使用する、カードから一部ファイルを削除する、SD カードのロックを解除するなどして対処してください。

フォトレコを使用する

準備する

1 原稿ガイドを固定しているテープを
はがします。

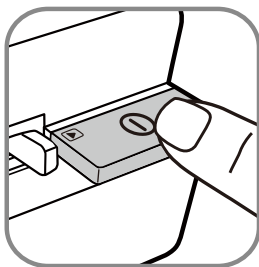
ご注意：
この手順は、本製品を初めて使用する場合のみ必要です。

2 電源アダプタのケーブルの丸い端子を
本体の背面にある電源ソケットに
差し込みます。

3 電源アダプタのプラグをコンセントに
差し込みます。

4 ロックされていない（書き込み可能な）
メモリカードを、本体の背面にある
カードスロットに挿入します。

ご注意：
メモリカードはスキャンを開始する前に必ず挿入してください。
本製品で使用できるメモリカードは、FAT16 および FAT32 ファイルフォーマットのもののみです。NTFS やその他のファイルフォーマットには対応していません。

5 電源ボタンを押します。
電源ランプとステータス／カードランプが
点滅します。

ご注意：
ランプの意味については、9ページの「ランプの点灯パターン」をご覧ください。

6 電源ランプの点滅が終わって消灯します。
ステータス／カードランプが点灯し、
フォトレコが使用可能であることを知らせます。

ご注意：
電源ランプが点滅している間は、挿入スロットに原稿を挿入しないでください。原稿は読み取られません。

解像度を設定する PRN-100（フォト＆ネガ）を使って、写真原稿をスキャンするときのみ

※フィルムのスキャンは1200dpi固定です。　※PRP-100は300dpi固定です。

1 電源が入っていることを確認し、
電源ボタンを軽く（1秒未満）押してください。

電源ボタンを押すたびに読込解像度が以下のように切り替わります。

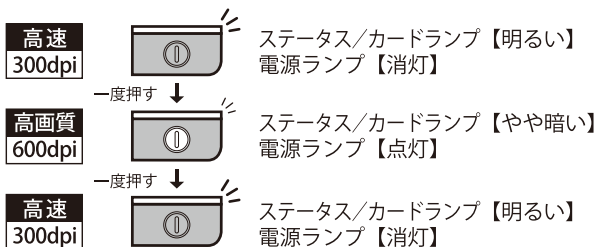
● 電源を入れた当初は【高速モード】300dpiに設定されています。

高速 300dpi　ステータス／カードランプ【明るい】
電源ランプ【消灯】

一度押す ↓

高画質 600dpi　ステータス／カードランプ【やや暗い】
電源ランプ【点灯】

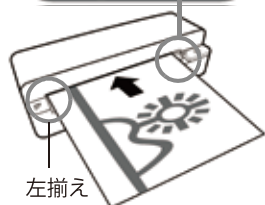
一度押す ↓

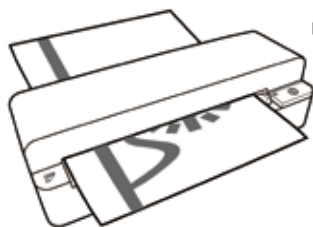
高速 300dpi　ステータス／カードランプ【明るい】
電源ランプ【消灯】

解像度を変更すると読込速度も変更されます。

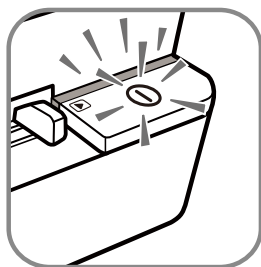
ご注意：
ボタンを長押し（5秒以上）しないでください。クリーニングモードになります。（PRN−100の場合）

原稿（写真）をスキャンする

1 10 ページの「準備する」の手順に従って、本体の電源を入れておきます。
ご注意：メモリカードが必要です。

2 原稿の読み取り面を上向きにして、方向マークどおりの正しい向きであることを確認し、原稿が挿入スロットの左端に揃うように、原稿ガイドの位置を調整します。

3 原稿を挿入スロットに差し込みます。

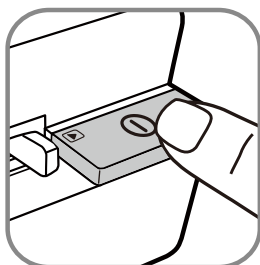
⚠ **注意：**
高湿度（相対湿度 70%以上）の環境では、光沢仕上げの写真のスキャンは行わないでください。写真の表面がくっつきやすくなり、紙詰まりの原因となります。

4 原稿がスロット内に取り込まれ、自動的にスキャンが実行されます。スキャン実行中は、電源ランプとステータス／カードランプが点滅します。

ご注意：
スキャンできる原稿の種類については、20 ページの「詳細情報」をご覧ください。

5 スキャンが完了しても、電源ランプとステータス／カードランプの点滅がしばらく続きますが、これは フォトレコ が、画像処理とメモリカードへの保存を実行していることを示すものです。ランプの点滅が止まってから、次の原稿を挿入します。

注意：

原稿は 1 枚ずつ挿入し、前の原稿のスキャンが終わってから次の原稿を挿入するようにしてください。これを守らないと、スキャナーに不具合が生じることがあります。

ご注意：

- ランプの点滅中は、メモリカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 本製品が対応している出力画像フォーマットは、JPEG（.jpg）のみです。日付や時刻の属性は追加されません。
- 本製品でスキャンした画像ファイルがどのようにメモリカードに保存されるかについては、22 ページの「原稿とスキャン画像の向き」をご覧ください。
- メモリカードの空き容量がほとんどない（空き容量 1MB 未満）場合は、ステータス／カードランプが点滅します。
  詳しくは、9 ページの「ランプの点灯パターン」をご覧ください。
  その場合、別のカードを使用するか、必要に応じてカードから一部ファイルを削除してご使用ください。

6 すべての原稿のスキャンが終わったら、電源をオフにします。
電源を切るには、電源ボタンを 1 秒間長押ししてください。電源ランプが点滅したあと、消灯します。これで、電源アダプタをコンセントから外したり、メモリカードを安全に取り出せる状態になります。

ご注意：

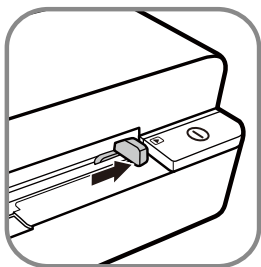
本製品は、15 分間操作をしなかった場合、自動的に電源が切れます。（パソコンに接続していない場合）

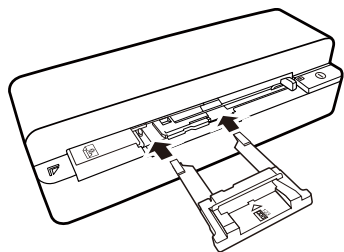
35mm フィルムをスキャンする

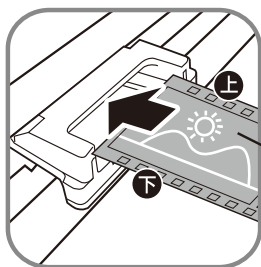
※PRP-100にネガ読込機能はありません。

ご注意：
フォトレコ がサポートしているのは、「35mm ネガフィルム（6 コマ）マウントなし」と「35mm ポジフィルム マウントなし」だけです。
フィルムの中にはスキャンに適していないものもあります。
詳しくは、20 ページの「スキャンに適した原稿と適していない原稿」をご覧ください。

---

1 10 ページの「準備する」の手順に従って、本体の電源を入れておきます。
ご注意：メモリカードが必要です。

2 挿入スロットに何も挟まっていないこと、周りに十分なスペースがあることを確認します。

3 原稿ガイドを、挿入スロットの右端に寄せます。

4 図のように、フィルムガイドを溝に合わせて挿入スロットに差し込みます。カシャッと音がするまで奥までしっかりと差し込んでください。正しく取り付けると、ローラーの回転音がして、電源ランプとステータス／カードランプが交互に点滅します。電源ランプが消灯し、ステータス／カードランプが点灯するまで、そのままお待ちください。

ご注意：
取り付け時は、フィルムガイドの金属部品が曲がらないように慎重に差し込んでください。

5 写真フィルムをフィルムガイドに挿入します。差し込む向きに注意してください。

写真の仕上がり状態が確認できる面を表にして、
下側を挿入口の左端に合わせて挿入してください。

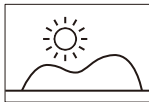
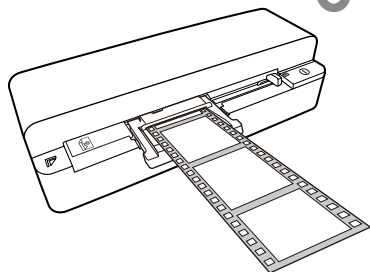
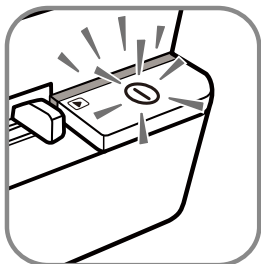



写真
表
⚠ **注意**

カールが強いフィルムの挿入は避けて下さい。ネガの詰まりや、取り込んだ画像に影響が生じる場合があります

6 フィルムがスロットに取り込まれ、自動的にスキャンを開始します。スキャン作業中は電源ランプおよびステータス／カードランプが点滅します。

写真のフィルムタイプ（ネガ／ポジ／モノクロ）を自動的に識別し、適切な色変換処理を行ないます。

ご注意：

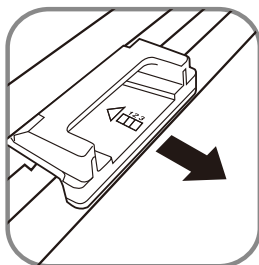
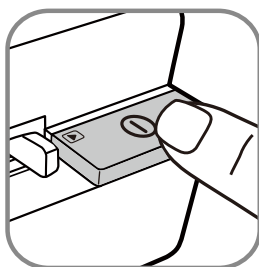
- 本製品は、高解像度でフィルムをスキャンするため読み取り速度が写真をスキャンするときよりも遅くなります。

7 スキャンが完了すると、電源ランプとステータス／カードランプが一時的に点滅を続けます。

これは、フォトレコ が画像を処理中およびメモリカードに保存中であることを示しています。ランプの点滅が止まってから、次のフィルムを挿入してください。

⚠ **注意：**

１度に挿入できるフィルムは１枚だけです。
フィルムは１枚ずつ挿入し、前のフィルムのスキャンが終わってから次のフィルムを挿入するようにしてください。これを守らないと、製品に不具合が生じます。

ご注意：
- ランプの点滅中は、メモリカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 本製品がサポートしている出力画像フォーマットは JPEG (.jpg) のみで、日付や時刻の属性は追加されません。
- スキャンした画像ファイルがどのようにメモリカードに保存されるかについては、22 ページの「原稿とスキャン画像の向き」をご覧ください。
- メモリカードの空き容量がない場合 (空き容量 1 MB 未満) には、ステータス／カードランプが点滅します。詳しくは、9 ページの「ランプの点灯パターン」をご覧ください。その場合は、必要に応じてパソコンなどでカードからファイルを削除するか、別のカードを使用してください。

※パソコンに画像をコピーしたりする際は、同じファイル名のデータを誤って上書きしないよう十分ご注意ください。

8 写真フィルムをすべてスキャンした後、フィルムガイドを取り外すときは、慎重に挿入スロットから引き抜いてください。

9 本体の電源を切るには、電源ボタンを 1 秒間長押ししてください。電源ランプが点滅したあと、消灯します。これで、電源アダプタをコンセントから外したり、メモリカードを安全に取り出せる状態になります。

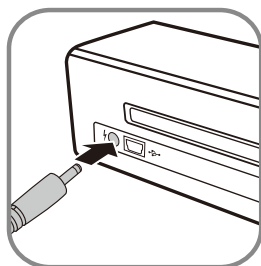
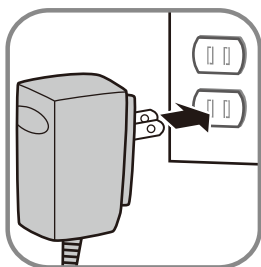
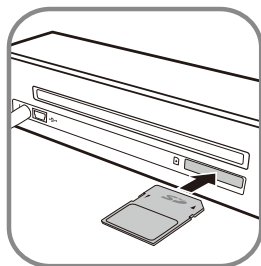
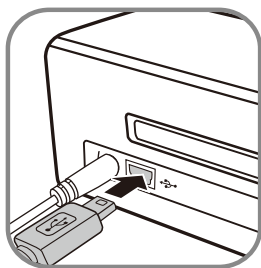
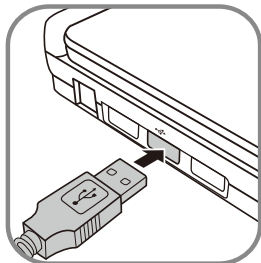
パソコンに接続する

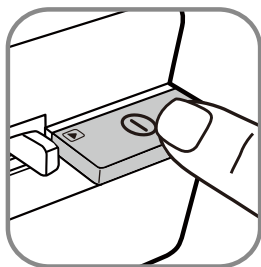
フォトレコをパソコンに接続すると、メモリカード内のスキャン画像に直接アクセスすることができるようになります。また、本製品をメモリカードリーダーのように使用できるようになるので、メモリカード内のファイルのコピー、貼り付け、削除が、パソコンを使って自在にできます。

◆パソコンのシステム要件

対応 OS：Windowsの場合　Windows XP, Windows Vista, Windows 7
上記OSの32bit版と64bit版
Macintoshの場合　ストレージクラス対応の Mac OS9.x または Mac OS X

対応 USB ポート：USB1.1 ポートまたは USB2.0 ポート

◆接続のしかた

1 電源アダプタのケーブルの丸い端子を本体の背面にある電源ソケットに差し込みます。

2 電源アダプタのプラグをコンセントに差し込みます。

3 対応メモリカードを、本体の背面にあるカードスロットに挿入します。

4 USB ケーブルの小さい方の端子を
本体背面のミニUSBソケットに接続します。

5 パソコンの電源を入れ、USB ケーブルの
大きい方の端子をパソコンの USB ポートに
接続します。

ご注意：
パソコン以外の外部機器に接続した場合の動作は保証いたしかねます。

6 フォトレコ の電源ボタンを押します。
電源ランプが点滅します。

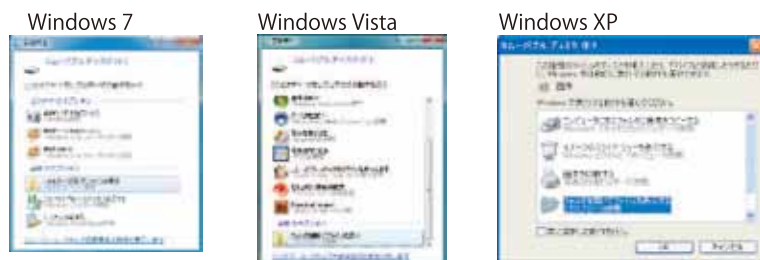
ご注意：
詳しくは、9 ページの「ランプの点灯パターン」をご覧ください。

7 フォトレコ は、リムーバルディスクとしてパソコンに認識され、
メモリカード内のファイルの表示や編集を行えるようになります。

ご注意：
<u>パソコンがメモリカード内のファイルにアクセスしている間はメモリカードを
絶対に取り出さないでください。データ破損の原因となります。</u>

下図のような画面が出たら、[フォルダを開いてファイルを表示] を選択してください。

Windows 7

Windows Vista

Windows XP

ご注意：
パソコンへの接続後は、パソコンの動作中に新たな読み込みを行わないでください。
メモリカードの書き込みエラーの要因になります。

---

8 接続した フォトレコ をパソコンから安全に取り外すには、パソコンで以下の操作を行ってください。

Windows の場合

(1) Windows のシステムトレイにある [ハードウェアの安全な取り外し] アイコンをクリックします。

[ハードウェアの安全な取り外し] アイコンの例

(2) 表示される項目のうち [USB 大容量記憶装置デバイスを安全に取り外します] をクリックします。

※複数の機器がパソコンに接続されている場合、誤って他の機器をクリックしないようにご注意ください。

(3) 画面上に [ハードウェアの安全な取り外し [大容量記憶装置デバイスは安全に取り外すことができます] が表示されると、デバイスを安全に取り外すことができます。

(4) フォトレコ をパソコンから取り外します。

Macintosh の場合

(1) 外部メモリアイコンをクリックして [ゴミ箱] までドラッグします。
(2) フォトレコ をパソコンから取り外します。

詳細情報

スキャンに適した原稿と適していない原稿

本製品は、以下の原稿に対して最適なスキャン結果が得られるように設計されています。

- Ｌ判およびハガキサイズの写真
- カール防止シートを使用した、雑誌の切抜きや新聞などの原稿
- 名刺
- 35mm ネガフィルム（6コマ）マウントなし ）PRN-100のみ
- 35mm ポジフィルム マウントなし ）PRN-100のみ

以下のような原稿をスキャンしないでください。
本製品が正常に作動せず、原稿がスロット内で詰まったり、
画像の自動クロップ機能が正常に機能しない可能性があります。

- 厚さ0.4mm 以上の原稿
- 一辺の長さが 55mm 未満の原稿
- 黒や暗い色が多い原稿
- フチが暗い色の原稿
- 透明なシート（フィルム、セロファンなど）
  カール防止シートをご利用ください。
- 印刷した画像（新聞や雑誌などに印刷されている写真）
  カール防止シートをご利用ください。
- 薄くやわらかい素材 (薄紙、布など)
- 以下の許容サイズを超える原稿

最大画像データサイズ

300dpi（高速モード） ‥ 1.3Mバイトまで
600dpi（高画質モード） ‥ 5.7Mバイトまで

幅 105mm
(4.1 インチ)

長さ 304.8mm (12 インチ)

注意 ： 長さが304.8mm以内であっても、原稿データが上記容量を超えるデータは保存が出来ません。ご了承ください。

● **カールが強いフィルムの挿入は避けて下さい**

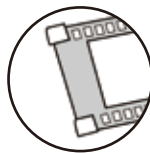
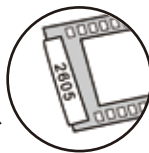
ネガの詰まりや、取り込んだ画像に影響が生じる場合があります。

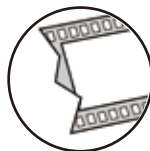
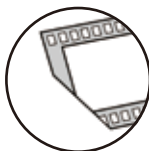
● **露光過多の写真フィルム**

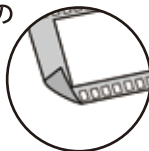
自動検出ミスを防ぐために、フィルムの始めに露光過多のコマがある場合は、挿入前に取り除いてください。

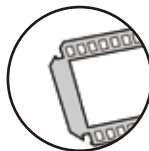
● **以下の状態の写真フィルム**

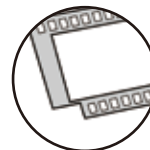
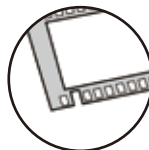
フィルムの端に
テープが付いているもの

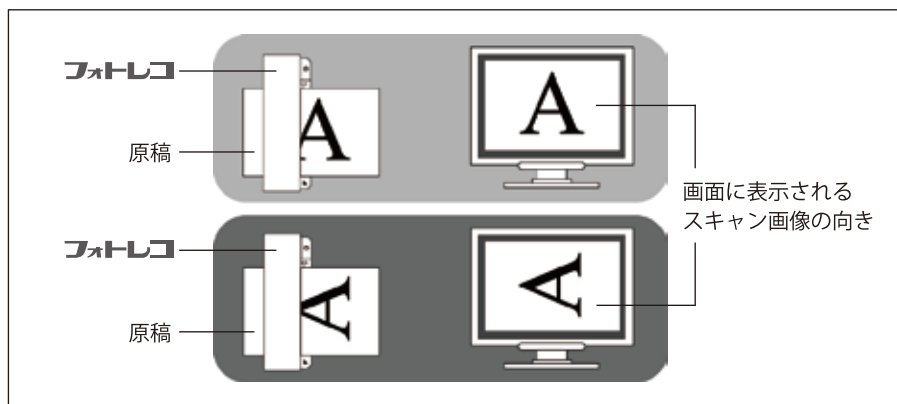
テープをはがし、糊の跡が
残らないようにきれいにしてから、
スキャンしてください。

フィルムの端がまっすぐに
カットされていないもの

まっすぐにカットしてから
スキャンしてください。

フィルムの端が折れているもの

折れた部分を戻してください。
きれいに戻らない場合は、
まっすぐにカットしてください。

フィルムの端が細くなっているもの

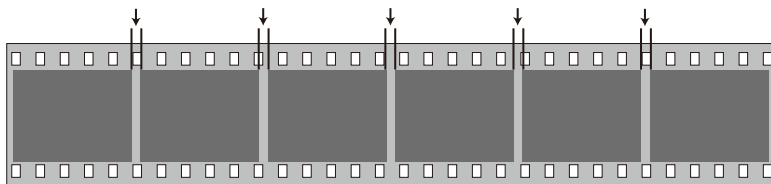
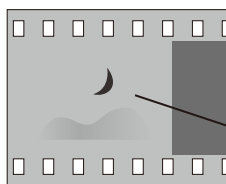
まっすぐにカットしてから
スキャンしてください。

フィルムのパーフォレーション (送り穴) が
欠けていたり、無くなっているもの

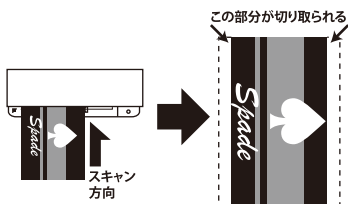
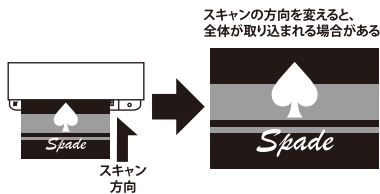
本製品の自動給紙機能に
影響を及ぼすおそれがあります。
必要に応じて、フィルムを
慎重にフィルムガイドに
押しこんでください。

原稿とスキャン画像の向き

スキャン時の原稿の向きと、パソコンの画面に表示されるスキャン画像の向きの関係については、以下の図を参照してください。

ご注意：
同じ原稿をスキャンしてもスキャンの向きが異なると、色調や輝度が若干異なる画像になる場合があります。これは不具合ではありません。

スキャン画像のクロップ処理

スキャンした画像により、一部がクロップ（切り取り）処理される事があります。
画像が切り取られてしまう場合、下記をご確認ください。

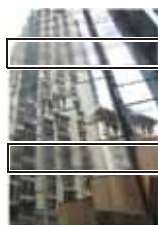
本製品は、フィルムのコマの間隙を読み取り、写真のコマを判別しております。

このため、下記の様な暗い箇所がある写真の場合、コマが正しく読み取られず、写真の一部が切り取られたり、そのコマがとばされてデータ化されたりする事があります。

明るさがある所だけ切り取られてデータ化されたり、
コマがないと判別され、とばされる（データ化されない）
ことがあります。

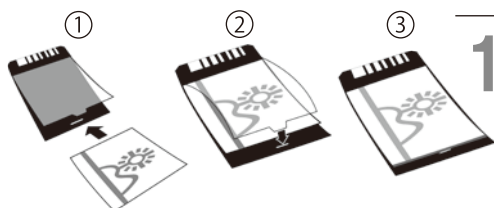
写真原稿の場合も、真黒な箇所が多くある場合、スキャン方向に対し左右が切り取られる場合があります。

カール防止シートを使用する

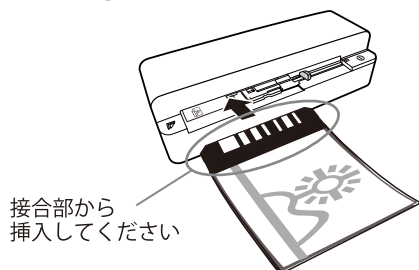
雑誌の切り抜きや、新聞、古くなってしまった写真を読み込むときには、付属のカール防止シートを使用してください。カール防止シートは、雑誌・新聞などの薄い用紙・やわらかい用紙の読み込み時の紙詰まり防止をはじめ、対象物の表面を平らにすることで、スキャン画像がぼやけてしまわない効果があります。

カール防止シートを使用する用紙の例

- 雑誌の切り抜き
- 新聞の切り抜き
- カールしてしまった写真
- 古い写真やもろくなってしまった写真
- その他、形状が不安定な用紙

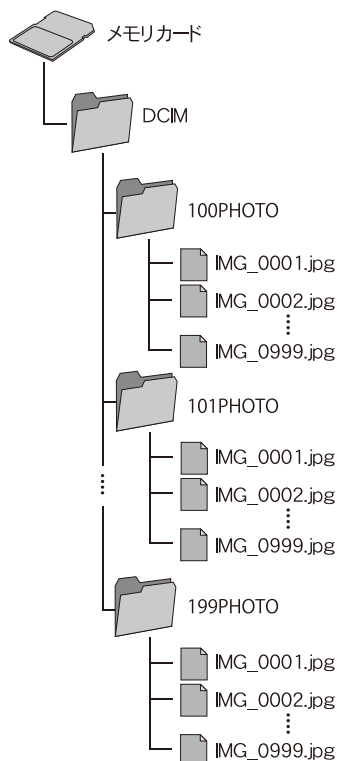
カールしてしまった写真

写真の表面が平らでないためにスキャン結果がぼやけてしまった部分

①　②　③

1 図のように、対象の用紙をカール防止シートに挟みます。

接合部から挿入してください

2 本体の挿入口に、カール防止シートを挿入します。（接合部から入れます）

ご注意：

- カール防止シートに写真を長時間挟んだままにしておくと、シートにくっついてしまう場合があるので、スキャン後は写真をシートから取り外してください。
- 最高のスキャン画質を得るために、原稿には指紋、油、泥、ホコリが付かないようにしてください。
- カール防止シートを使わないときは、ホコリがたまらないように大切に保管してください。

ファイル名と保存に関するルール

- 本製品でメモリカードを初めて使用した場合、「DCIM」という名前のフォルダがルートディレクトリに作成され、フォルダ「DCIM」ー「100PHOTO」の直下に、読み込んだ画像ファイルが保存されます。各画像のファイル名は「IMG_」につづき 4 桁の連番が割り振られます。
- 「100PHOTO」フォルダ内で、ファイル名が「IMG_0999.jpg」に達すると、「101PHOTO」という名前の新しいフォルダが自動的に作成され、以降の新規ファイルは順次このフォルダに保存されます。
- 本製品によって作成されたフォルダが、メモリカード内にすでに存在した場合、画像は最後に作成されたフォルダに保存されます。
- 1 枚のメモリカードに保存できるフォルダの数は最大 100 個（100PHOTO、101PHOTO ～ 199PHOTO）です。これを上回る場合は、必要に応じてメモリカードの一部ファイルを削除するか、別のメモリカードを使用してください。

■本機で読み込んだ画像の削除はフォトレコ本体では出来ません。パソコンなどをご使用ください。

■別のフォルダに同じファイル名のデータがある場合があります。パソコンなどにデータを取り込む際には、誤って上書き保存しないよう十分ご注意ください。

対応メモリカード

- SD（セキュアデジタル）
- SDHC
- Mini SD ＊アダプタが必要
- Mini SDHC ＊アダプタが必要
- Micro SD ＊アダプタが必要

32GB まで対応

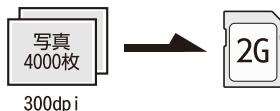
- MS（メモリスティック）
- MS Pro
- MS Pro Duo ＊アダプタが必要
- MS Duo ＊アダプタが必要

16GB まで対応

- MMC（マルチメディアカード）
- RS-MMC ＊アダプタが必要

1GB まで対応

一般的なカラーL版の写真の場合、
2Gバイトのメモリカードに
約4000枚の写真が保存可能です。
（300dpi時）

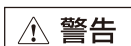
写真 4000枚 300dpi → 2G

※ メモリカードは商品に入っておりません

お手入れとメンテナンス

本製品のクリーニング

最高の画質を保ち、ホコリがたまるのを防ぐため、スキャン回数 50 回～100 回ごと、もしくはスキャン画像に不要な線が生じた場合に、フォトレコ（筐体および内部の画像センサーとローラー）のクリーニングを行ってください。

クリーニングの際は、付属品 及び 下記手順で示した用具以外は使用しないでください。

⚠ 警告

本製品のクリーニングには、溶剤や腐食性の液体（アルコールやケロシンなど）は絶対に使用しないでください。プラスチック材質に修復できない損傷が生じるおそれがあります。

◆ 筐体のクリーニング

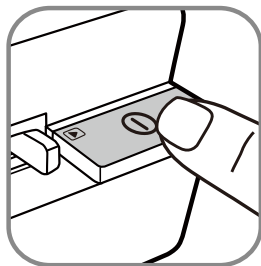
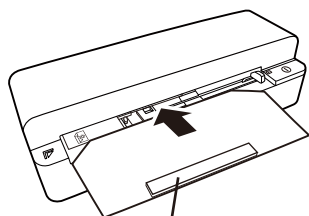
以下の手順に従って、筐体のクリーニングを行ってください。

1. ダストブロワー などを使用して本体に付いたホコリを除去します。
2. 本体の表面に汚れがある場合は、軽く湿らせた布で拭き取ります。
3. 清潔で糸くずの出ない乾いた布で本体をから拭きします。

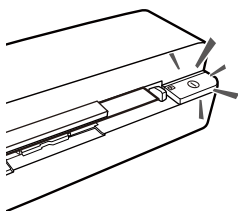
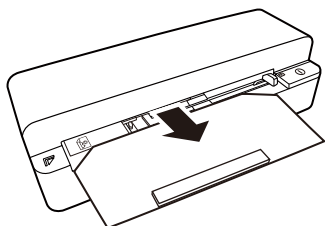
◆ ローラーのクリーニング

※ こちらのクリーニングモードは、PRN-100のみの機能となります。
PRP-100は28ページのクリーニング用具にてご清掃ください。

1 先に筐体のクリーニングをします。

2 フォトレコに電源アダプタを接続し、コンセントに差します。

3 電源がオフの状態から、電源ボタンを５秒以上長押しします。電源ランプとステータス／カードランプが点灯し、クリーニングモードになります。(ランプが点灯したら指を離します)

白いゴムの出っ張りが
手前・上向きになるように

4 付属のローラー用クリーニングシートを図のように挿入します。シートについている白いゴムの向きに注意して挿入してください。

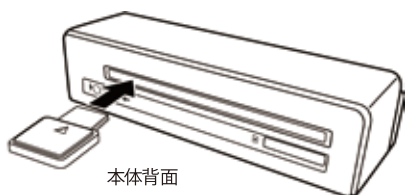
ご注意：
挿入する前に、シートにホコリが付いていないことを確認してください。

5 クリーニングシートが自動的に挿入スロットに取り込まれ、クリーニング作業を開始します。クリーニング作業中は、電源ランプとステータス／カードランプが同時にゆっくりと点滅します。

6 クリーニング作業が終わると、挿入スロットからクリーニングシートが排出され、電源ランプが点灯します。取り外したクリーニングシートは、ホコリが付かないように大切に保管してください。

ご注意：
メモリカードが無い状態では、ランプが点滅し続けます。

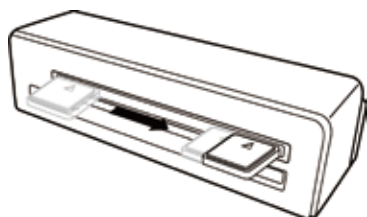
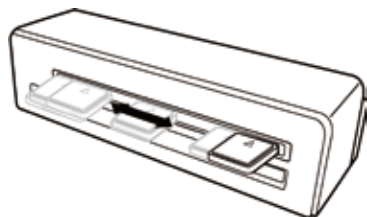
◆ 画像センサーのクリーニング

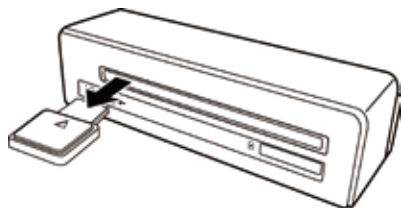
PRN-100（フォト＆ネガ）/ PRP-100（フォト）共通

1 先に 26 ページの手順に従って、筐体のクリーニングを行います。

本体背面

2 本体の電源がオフで、コンセントに接続されていない状態で、付属のセンサー用クリーニング用具を排出スロットの端に差し込みます。

ご注意：

- 差し込みにくい場合は、排出スロット内の金属板とローラーの間をねらって差し込んでください。
- クリーニング用具を排出スロットに差し込む前に、用具にホコリがついていないことを必ず確認してください。

3 センサー用クリーニング用具を排出スロットのもう一方の端まで慎重にスライドさせます。

4 手順 3 を 5 ～ 6 回繰り返します。

ご注意：
クリーニング用具に圧力をかけすぎないように注意してください。

5 最後にセンサー用クリーニング用具を排出スロットの左端までスライドさせ、スロットから抜き取ります。
センサー用クリーニング用具は、ホコリが付かないように大切に保管してください。

キャリブレーションについて

前項のクリーニング操作を行ってもスキャン画像が不鮮明だったり、不要な線が生じる場合には、キャリブレーション を行い、センサー本来の精度に戻す必要があります。キャリブレーションを行う には、付属のキャリブレーションカードを使用します。

1 27〜28ページの記載に従って、ローラーと画像センサーのクリーニングを行ってから、10 ページの「準備する」の手順に従って スキャン実行の準備をします。

ご注意：メモリカードが必要です。

2 図のようにキャリブレーションカードを挿入します。フォトレコ 本体がキャリブレーションカードのパターンを読み取り、内部にあるセンサーのキャリブレーションを自動的に実行します。

ご注意：
キャリブレーションカードは必ず正しい向きで挿入してください。向きが間違っているとキャリブレーションは正常に行われません。

保管のしかた

本製品を長期間使用しない場合には、以下の要領で、次に使用するときまで大切に保管してください。

1 フォトレコ の電源アダプタをコンセントから外します。

2 ホコリがたまらないように、本体と電源アダプタを箱（または袋）にしまいます。

3 本体と電源アダプタを入れた箱（または袋）は、高温多湿を避け、小さなお子様の手の届かない場所に保管します。

4 長期間使用していなかった本体を再び使用する場合には、はじめにクリーニングとキャリブレーションを行ってください。

トラブル対処法

スキャン画像に不要な線が生じたり、画像が不鮮明な場合

● 原稿にキズや汚れはありませんか？

原稿に汚れやホコリが付着している場合には、スキャンを行う前に除去してください。

● 長期間、クリーニングやキャリブレーションを行わないまま使用していませんか？

26 ページの「本製品のクリーニング」と 29 ページの「キャリブレーションについて」を参照して、
クリーニングとキャリブレーションを行ってから、再度スキャンを行ってみてください。

原稿が挿入スロットに取り込まれる途中で詰まってしまった

原稿を進行方向に押してみてください。原稿が自然に送られるようであればそのまま排出されるまで待ってください。

原稿が自然に送られないようであれば無理に押したり抜いたりせず、モーターの回転が自然に止まるまで待ち、電源ボタンを押してください。
詰まっている原稿が戻って出てきます。

※途中で止まってしまった場合は、画像が正しくスキャンされておりません。原稿の状態を確認頂きもう一度スキャニングを行なってください。

ステータス／カードランプが速く点滅しており、スキャンを行えない

以下のことを確認してください。

● メモリカードがカードスロットに正しく挿入されていますか？

対処法：カードを正しく挿入し直してください。

● SD カードがロック（書き込み保護設定）されていませんか？

対処法：ロックを解除してください。

● メモリカードの空き容量が不足していませんか？

対処法：メモリカードの空き容量が 1MB 未満の場合は、ランプが点滅します。
必要に応じて別のカードを使用してください。

● メモリカードが NTFS やその他のフォーマットではありませんか？

本スキャナーで使用できるメモリカードは FAT16 および FAT32 フォーマットのもののみです。

● 前の原稿のスキャン処理が完了する前に次の原稿を挿入していませんか？

対処法：フォトレコの電源をいったん切り、電源を入れ直してからスキャンを再試行してください。
前の原稿のスキャン処理が完了するまでは、絶対に次の原稿を挿入しないでください。

● 原稿のサイズが最大許容サイズを超えていませんか？

詳しくは、20 ページの「スキャンに適した原稿と適していない原稿」をご覧ください。

フォトレコ 本体に触ると熱い

本製品を長時間にわたって使用すると、本体に多少の発熱（約 30℃～ 45℃）を生じることがありますが、これは正常な動作です。ただし、フォトレコ本体から異臭がする場合や、
本体に触れられないほど高温になっている場合は、ただちに本体から電源アダプタを取り外し、パソコンとの接続ケーブルを取り外してください。

写真フィルムが読み込み途中で止まってしまった

フィルムを進行方向に押してみてください。フィルムが自然に送られるようであればそのまま排出されるまで待ってください。

フィルムが自然に送られない場合は無理に押したり抜いたりせず、フィルムガイドをゆっくりていねいに５～10ミリほど引き抜いてください。
(引き抜き過ぎないように注意)

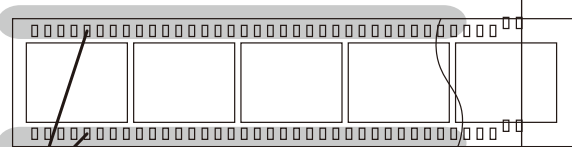
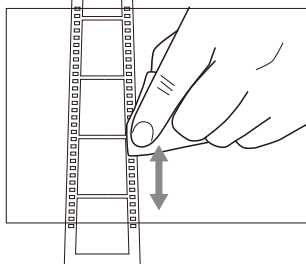
そうするとフィルムが軽く引き取れますので、慎重にフィルムを取り出してください。

※途中で止まってしまった場合は、画像が正しくスキャンされておりません。下の対処法をお試し頂き、もう一度スキャニングを行なってください。

フィルムが送れない、途中で止まる、読み込み画像が伸びてしまう

● 長期間、ネガシートに保存していたネガフィルムやモノクロフィルムを、袋から取り出してすぐに読み込もうとすると、フィルムの変質により、フィルムの送りが正常にできない場合があります。

対処法：以下の手順をお試しください。

1. フィルムをネガシートから取り出し、ホコリがかからないような状態で、しばらく放置する。(約１時間)
2. 放置した後、柔らかい乾いたきれいな布 (ゴミ、ほこり等がついていない) で、フィルムのパーフォレーション部 (穴の開いている部分) を強く数回拭く。フィルムの両面を行う。

この部分を、表裏とも拭いてください。

ご注意：
画像の部分に触れないように注意して拭いてください。
キズになるおそれがあります。

3. フォトレコ でフィルムを読み込み、画像を確認する。
まだ不具合がある場合は、もう一度 手順 ② を行ってください。
4. フィルムの状態によっては、数十枚以上フィルムを読み込むとローラーが汚れ、画像が伸びてくる場合があります。その場合には、27 ページの「ローラーのクリーニング」を行ってください。

仕様

品番	PRN-100	PRP-100
給紙方法	シートフィードタイプ（シングルパス）	
解像度	写真：300dpi（高速モード） ：600dpi（高画質モード） フィルム：1200dpi（固定）	写真：300dpi（高速モード固定）
寸法 (近似値)	158㎜(幅)×55㎜(奥行)×45㎜(高さ)	
重量 (近似値)	231g（フィルムガイド除く） 239g（フィルムガイド含む）	230g
使用できるメモリカードの種類	SD、SDHC、Mini SD、* Mini SDHC、* Micro SD* MS、MS Pro、MS Pro Duo、* MS Duo、* MMC、RS-MMC、* ＊印のカードにはアダプタが必要です。 詳しくは、25ページの「対応メモリカード」をご覧ください。	
出力画像形式	JPEG (.jpg) 形式	
USB ポート	USB1.1 または USB2.0 の仕様に対応	
電源入力	100 ～ 240V AC、50/60Hz　⚠ 必ず専用の電源アダプターをご使用ください。	
電源出力	5V / 1A	6V / 1.5A
動作時の環境	温度：15℃～ 35℃　相対湿度：20%～ 70%	
保管時の環境	温度：－20℃～ 60℃　相対湿度：10%～ 90%	

＊ Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。

＊ Macintoshは米国およびその他の国での登録商標されたApple Computer,inc.の登録商標です。

＊ 記載されている商品名、会社名等は一般に商標または登録商標です。

＊ 本製品に対して全てのパソコン、及びメモリカードでの動作を保障するものではありません。

商品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがあります。ご了承ください。